

事務事業実績測定調書

R5調書番号 824

事務事業名称	選挙管理委員会運営事務									
測定年度	2023(R5)年度		部	選挙管理委員会事務局		課	選挙管理委員会事務局			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり							
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	地方自治法、公職選挙法				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙管理委員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	委員会の開催に支障が生じる			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	適正な委員会の運営が出来る状態。				
事業概要	・定例委員会の開催 ・臨時委員会の開催				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			適正な委員会の運営が出来る。				委員会を円滑に進められるよう体制等を充実させる。			
指標設定	指標説明		定例委員会実施率 【算出式:定例委員会の開催回数/定例委員会予定回数(12回)×100】				定例委員会の開催回数			
			単位				単位			
	指標種類									
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		100	100	100	100	12	12	12	12
	実績		75	100	100	100	9	12	12	12
	達成度									

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.70
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	4.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考)R5予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	6,286	5,468	5,527		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	2,652	2,652	2,652		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	8,938	8,120	8,179		
	物件費計	0	0	2	78	2.6%
歳出計		8,938	8,120	8,181		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	0	2	78	

5. 総括的分析

総括的分析	・定例委員会の開催12回（議案数83） ・臨時委員会の開催7回（議案数13） 枚方市議会議員選挙および枚方市長選挙等のため、臨時委員会を開催。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	適正な委員会の運営に努める。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 825

事務事業名称	選挙啓発事業									
測定年度	2023(R5)年度			部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり							
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	公職選挙法				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙権を有する市民			
	サブターゲット	将来選挙権を有することとなる市民			
	ターゲットが抱える課題	市民に対して、選挙期日や投票場所等、選挙執行に関する啓発を行う必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	各種選挙における投票率が低下しており、特に若年層の投票率が低い状況にある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	選挙執行の周知や投票方法の啓発等を通して、選挙権を有する市民の投票意識が高まり、投票率が高まっている状態。				
事業概要	・出前授業や模擬投票による啓発活動の実施 ・枚方市明るい選挙推進協議会と協働による白バラ講座の開催 ・ポスターコンクールの実施 ・機関紙白ばらの発行				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
		選挙執行の周知や投票方法の啓発等を通して、選挙権を有する市民の投票意識が高まり、投票率が高まっている。				市民が選挙執行に関する啓発活動に参加する機会が増える。				選挙執行に関する啓発活動を実施。			
指標設定	指標説明	選挙に関する出前授業を受け、政治や選挙に関心を持った児童・生徒数の割合				選挙に関する出前授業を受けた児童・生徒数				小・中学生や高校生を対象とした選挙に関する出前授業の実施校数			
				単位	%			単位	人			単位	校
	指標種類	増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)	80	80	80	80	500	500	500	500	5	5	5	5
	実績	74	0	83	82	331	0	237	797	1	0	3	7
	達成度	103%				159%				140%			

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	2.60
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	14,928	20,311	20,527		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	14,928	20,311	20,527		
	物件費計	742	923	1,096	1,166	94.0%
歳出計		15,670	21,234	21,623		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		742	923	1,096	1,166	

5. 総括的分析

総括的分析	・出前授業:市内小学校3校、中学校4校で出前授業を実施し、R4年度より実施校も増え、選挙に関心を持った児童・生徒数の割合も目標を達成した。 ・小中学校の児童を対象にポスターコンクールを実施:応募数451点 ・白バラ講座の開催:11月21日 講師:笠井 信輔氏 参加者747人 ・新有権者啓発:新しく選挙人名簿に登録された18歳の市民に、啓発ハガキを郵送 対象者3,317人 ・機関紙白ばらの発行:18,000部発行 概ね全世帯に回覧・配布
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	より効果的な活動方法を引き続き検討していく

事務事業実績測定調書

R5調書番号 826

事務事業名称	選挙事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事業	区分	非選択的事務事業
事業期間	不明	年度	～	年度まで	
根拠法令等	公職選挙法、裁判員の参加する刑事裁判に関する法律、検察審査会法				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙権を有する市民			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	選挙権を有する市民が適正に投票、および法令に基づき選挙の執行を管理できるような環境を整備する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	公正かつ適正な選挙の執行を行うことが出来るような環境が整っている状態。				
事業概要	・各選挙の執行、準備等 ・永久選挙人名簿、在外選挙人名簿の調製 ・裁判員候補者予定者名簿及び検察審査員候補者予定者名簿の調製				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
						公正かつ適正な選挙の執行を行うことが出来るような環境が整っている。				選挙の執行を行うための整備を実施。 公職選挙法等関連法令の熟知。					
指標設定	指標説明					永久選挙人名簿登録者数 (9月1日現在)				永久選挙人名簿の調製回数					
			単位	人			単位	回							
	指標種類														
	指標数値							R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標 (見込み)						335,500	335,500	335,500	335,500	12	12	12	12
		実績						335,004	334,628	333,757	332,129	12	12	12	12
達成度															

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.87
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	6.44
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	11,000	14,843	14,764		
	会計年度任用職員	9,548	12,735	21,155		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	20,548	27,578	35,919		
歳入	物件費計	62,620	190,886	192,173	206,280	93.2%
	歳出計	83,168	218,464	228,092		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	61,161	115,596	33,848	33,758	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	1,459	0	1,515	6,912	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	62,620	115,596	35,363	40,670	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		0	75,290	156,810	165,610	

5. 総括的分析

総括的分析	・永久選挙人名簿の調整：名簿登録者数332,129人（R5.9.1） ・裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調整：予定者名簿を調整し、大阪地方裁判所等に提出。 ・令和5年4月9日大阪府知事・大阪府議会議員選挙の執行。 ・令和5年4月23日枚方市議会議員選挙の執行。 ・令和5年9月3日枚方市長選挙の執行。 ・令和6年1月21日枚方市氷室財産区議会議員選挙の執行（無投票）
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	選挙の適正かつ効果的な執行を推し進めるとともに、経費削減についても引き続き検討していく。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 910

事務事業名称	選挙管理委員会事務局運営事務										
測定年度	2023(R5)年度			部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務		区分	庶務的内部管理事務	
事業期間	不明		年度	～	年度まで		
根拠法令等	地方自治法						
関係補助金名称				サンセット		～	
関係附属機関名称							
事業対象	メインターゲット	選挙管理委員会事務局の職員					
	サブターゲット						
	ターゲットが抱える課題	事務局の事務全般に支障が生じる					
	ターゲットが抱える課題						
めざす姿、あるべき姿 （課題が解決した状態）	適正な事務局運営が行われている状態。						
事業概要	・所管する予算の執行管理 ・庁内外との照会回答処理事務 ・所管財産の管理						

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
	指標数値	目標 (見込み)											
		実績											
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	1.78
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	14,928	14,062	14,053		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	14,928	14,062	14,053		
歳入	物件費計	1,667	1,497	9,437	10,024	94.1%
	歳出計	16,595	15,559	23,490		
	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
歳入	府支出金	0	0	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		1,667	1,497	9,437	10,024	

5. 総括的分析

総括的分析	・予算の適正な執行に努めた。 ・所有財産である選挙備品等の管理を行った。 ・システム標準化への移行に向けて、現行システムと選挙人名簿管理システム標準仕様書との比較分析等調査を実施した。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	適正かつ効果的な事務局の運営に努める。